

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		内科学Ⅲ(消化器)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301
担 当 教 員		飛田 博史 他	実務経験とその関連資格	飛田：島根大学医学部附属病院 肝臓内科に医師として勤務			
《授業科目における学習内容》							
疾病の生じる因子、症状や時間の経過に伴う変化、そして治療としてどのように取り組むかを学ぶ。その中で理学療法士がどのように関わっていくかを考える基礎とする。							
《成績評価の方法と基準》							
出席、課題提出、小テスト、筆記試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
標準理学療法学 専門基礎分野 内科学 医学書院 参考) 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[5] 消化器							
《授業外における学習方法》							
事前に指定テキストを読んでおく。							
《履修に当たっての留意点》							
授業中に口頭試問等行う。							
授業の方法		内 容			使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器の解剖と生理の知識について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	消化器の解剖と生理(学内教員)				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器疾患の症候とその病態生理について説明できる		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患の症候とその病態生理(学内教員)				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器疾患の検査法について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患の検査法(学内教員)				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器疾患の各論について説明できる		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患 各論1				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器疾患の各論について説明できる		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患 各論				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	消化器疾患の各論について説明できる	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。
		各コマに おける 授業予定	消化器疾患 各論		
第 7 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	消化器疾患の各論について説明できる	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。
		各コマに おける 授業予定	消化器疾患 各論		
第 8 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	消化器疾患の各論について説明できる	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・ 復習をする。授業内容 をまとめる。
		各コマに おける 授業予定	消化器疾患 各論		